

要配慮者に対する 安全対策について

東京消防庁 防災部 防災安全課

1 要配慮者の防災行動力及び地域住民の支援力の向上

- ①要配慮者対応を取り入れた訓練の促進
- ②防火防災意識の啓発に係る情報の提供
- ③聴覚障害者等への音声によらない通報の利用促進
- ④手話通訳者等の派遣要請

2 住まいの防火防災診断

3 住宅火災直接通報、救急直接通報等

- ・住宅火災直接通報等利用者に対する情報提供

4 要配慮者に関する地域協力体制づくり



1 要配慮者の防災行動力及び地域住民 の支援力の向上

～①要配慮者対応を取り入れた訓練の促進～
⇒訓練を通じ、地域の防災力を強化



訓練で活用する啓発資料 地震から命を守る『7つの問いかけ』

- 要配慮者の防災行動力向上を
目的とした資料
- 災害時に起こり得る場面を時
系列に沿って分け、それぞれ
に合った「問いかけ」により、
本人や支援者の気付きと自
主的な取組を促進



問かけ ① ゆれから身を守ることができますか？

大きな地震が起きると、室内では家具などが倒れてくる
 かもしれません。屋外でも、看板が落ちてきたり、塀が倒れて
 くることも考えられます。
 そんなとき、自分の命を守ることができるでしょうか？

「身の安全確保」
 について
 考えてみましょう

3ページへ

問かけ ② ゆれの後、危険に気づくことができますか？

地震のゆれの後、建物や火の元に異常がないか確かめましょ
 う。割れたガラスや、倒れた家具などの危険にも注意が必要です。
 身の安全を守りながら、火の元などの安全を確認できるで
 しょうか？

「安全の確認」
 について
 考えてみましょう

4ページへ

問かけ ③ 自分で、火を消すことができますか？

火災が起きると自分だけではなく、まわりにも被害が広が
 ります。
 火災に気づいた時、あなたは消火器などを使って消火する
 ことができるでしょうか？

「初期消火」
 について
 考えてみましょう

4ページへ

問かけ ④ 大切な情報を、知ることができますか？

今いる場所が安全でも、火災や津波の危険が近づいている
 かもしれません。
 あなたは、命を守るための大切な情報をどうやって知
 りますか？

「情報収集」
 について
 考えてみましょう

5ページへ

と 問いかけ ⑤ たよ ひと れんらく
頼れる人と、連絡をとることができますか？

かぞく ち じん たが ぶ じ かくにん て だす もと
家族や知人とお互いの無事を確認したり、手助けを求めたりするとき、いつもの連絡手段が使えないこともあります。
あなたはだれに、どうやって連絡をとりますか？

あん び かくにん
「安否確認」
について
かんが
考えてみましょう

5ページへ

と 問いかけ ⑥ いのち たいせつ なん
命にかかわる大切なものは何ですか？

にちじょうせいかつ ひつよう くすり ほ
日常生活に必要なもの(薬、めがね、コンタクトレンズ、補聴器、入れ歯、杖…)がなくなると、生活に困るだけでなく、命にかかわることもあります。
あなたにとって、欠かせないものは何でしょうか？

せい かつ そな
「生活の備え」
について
かんが
考えてみましょう

6ページへ

と 問いかけ ⑦ あんぜん ひ なん
安全に避難することができますか？

いま ばしよ き けん あんぜん ばしよ ひ なん
今いる場所が危険であれば、安全な場所へ避難しなければなりません。
あなたは、身の安全を守りながら、どこに、どうやって避難しますか？

ひ なん こうどう
「避難行動」
について
かんが
考えてみましょう

6ページへ

と 問いかけ ⑥ いのち たいせつ なん 命にかかわる大切なものは何ですか？

ていでん だんすい じ たく いりよう き 停電や断水で、自宅の医療機器が
つか 使えない…

ていでん よ び でんげん じゅんび 停電…予備電源を準備
しておいてよかった…



だい じ 大事なことは？

くすり かい ご ようひん て 薬や介護用品などが手に入らない…

■ 食物アレルギーの診断と検査

検査項目	クラス	測定値(UA/ml)
ランパク	6	100以上
ギョウコウ	3	15.2
コムギ	2	1.24
ダイズ	1	0.38 X/F
コム	0	0.34

アレルギーに
はいりよ 配慮した
ひじょうしょく 非常食があって
たす 助かった…



- くすり いりよう き 薬、医療機器のバッテリーやアレルギー対応食品などがどのくらい残っているのかを確認
しましょう。
- びょういん やっきょく 病院や薬局などに、つういん くすり 通院や薬の処方ができるか確認しましょう。

と 問いかけ 7 ^{あんぜん ひなん} 安全に避難することができますか？

^{ひとり ひなん} 一人では避難することができない…

^{きんじょ ひと いっしょ}
近所の人と一緒に
^{ひなん}
避難してくれてよかった…



^{だいじ} 大事なことは？

- ^{はや ひなん ところ} 早めの避難を心がけましょう。
- ^{ひなん しえん ひつよう ばあい} 避難に支援が必要な場合は、まわりの人などにお願ひしましょう。

^{ひなんけいろ ひなん ばしょ あんぜん}
避難経路や避難場所が安全かどうか
わからない…

^{いっしょ}
一緒に
^{ひなん}
避難してくれて
^{こころづよ}
心強い！

^{でんちゅう}
電柱やブロック塀が
^{たお}
倒れています…
^き
気をつけてください。



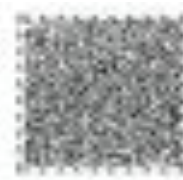
◎ 視覚障害者に対する情報提供手段

- ・ 音声コード
- ・ 録音図書（音声広報CD、DAISY編集版）

※DAISY編集版(デ ィ ズ -図書)とは・・・
専用の機器により読み取り、見出しや
項目をスキップしたり、パソコン画面で
文字を確認しながら視聴できるもの。

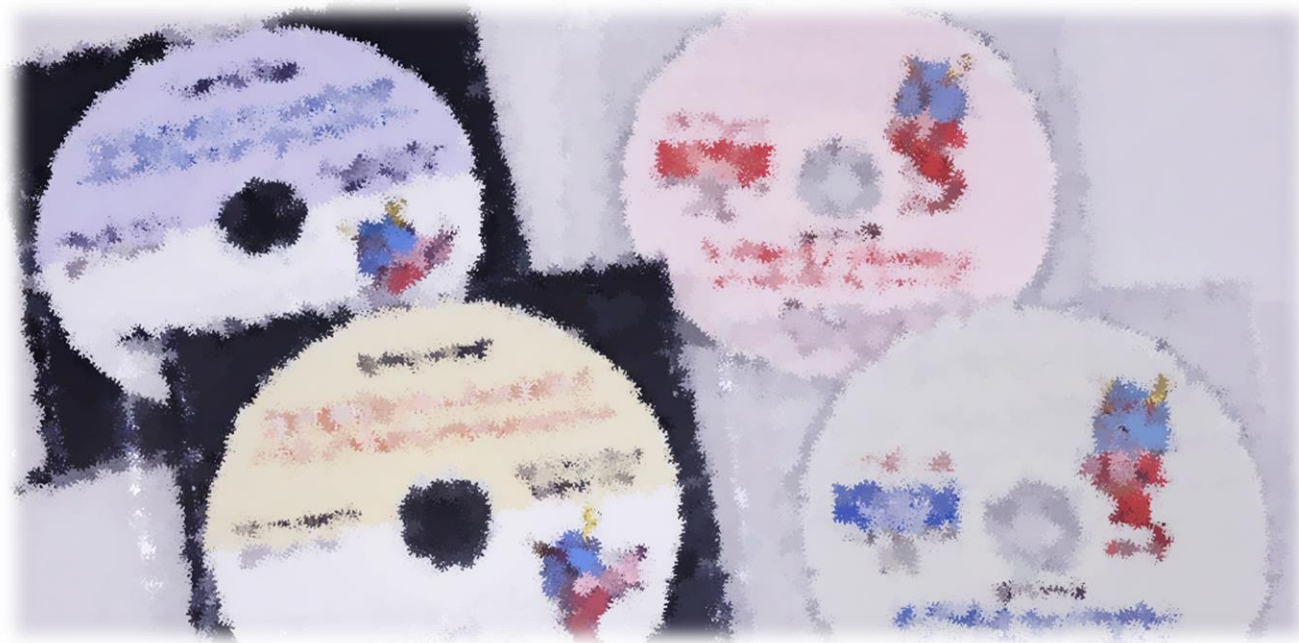


「視覚障害者用
音声コード」



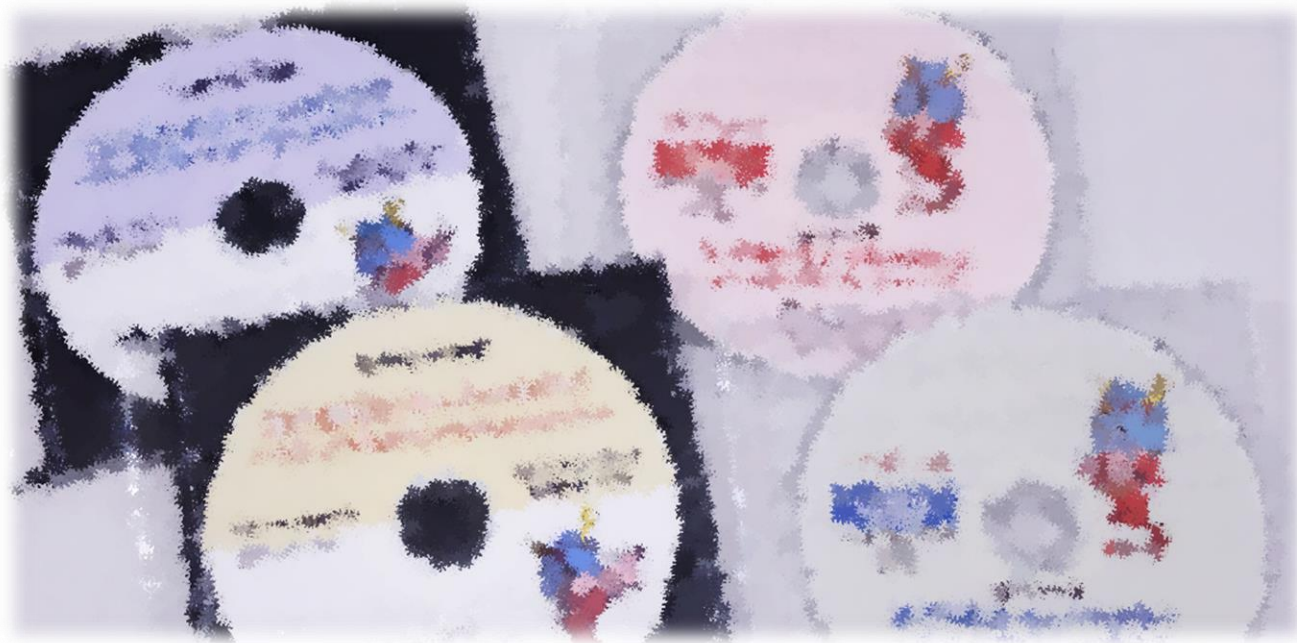
◎ 録音図書

防火防災に係る様々な情報を録音図書としてCDに
音声収録し、視覚障害者向けの音声広報媒体を作成
視覚障害者の実状を踏まえてDAISY編集版も作成



◎ 録音図書

防火防災に係る様々な情報を録音図書としてCDに音声収録し、視覚障害者向けの音声広報媒体を作成
視覚障害者の実状を踏まえてDAISY編集版も作成



◎ 録音図書の収録内容例

防火防災に関する知識や情報

- ・ TFD News(東京消防庁最新のトピックス)
- ・ 事例集～視覚に障害がある方たちの防火防災訓練～
- ・ 「もしも」をいつも体験できる 防災館
- ・ 住宅火災による死者の実態
- ・ 鳴りますか？住宅用火災警報器
- ・ 出火原因別 火災を防ぐポイント
- ・ 地震から 命を守る 家具転対策
- ・ 病院？救急車？迷ったら #7119
- ・ 住まいの防火防災診断とは
- ・ 地震から命を守る「7つの問いかけ」 等

1 要配慮者の防災行動力及び地域住民の 支援力の向上

～③聴覚障害者等への音声によらない通報の利用促進～
⇒いざという時の安心安全の確保



東京消防庁マスコット
キュータ

電話以外の緊急通報の確保①

119番ファクシミリ 通報

- FAXで119番通報可能
- 事前登録不要

記入例

送信方向
矢印の方向にお送りください

この用紙を使ってファクシミリで119番通報ができます

☐ 119番ファクシミリ通報カード ☐

送信番号(Emergency Fax No.): **119**

どうしましたか? ☐ をつけてください

 **火事**  **救急**  **その他**

Service you want: ☒ Fire ☐ Ambulance ☐ Other

住所 (Address) **千代田区大手町△丁目○番×号**

建物名称 (Bld.Name & Room No.) **消防マンション123号室**

私の名前 (My Name) **消防 太郎(65才)**

電話番号 (TEL) **03-XXXX-XXXX**

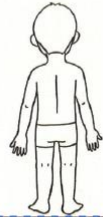
FAX 番号 (FAX) **03-XXXX-XXXX**

私は ☒ 耳が ☐ 言葉が ☐ だが、急病の人は ☐ 不自由です

火事 ☐ をつけてください **何が燃えていますか?**
自宅 ・ 近くの家 ・ 車 ・ その他 ()

救急 ☐ をつけてください **けが・急病の人は誰ですか?** 私 ・ **家族** ・ 友人

体のどこですか? **どんな症状ですか?**

意識がない ☐ **いたい**
熱がある ☐ はいた・気持ち悪い
くるしい ☐ 血がでた
めまいがする ☐ しびれる
その他 (**30分前からいたい**)

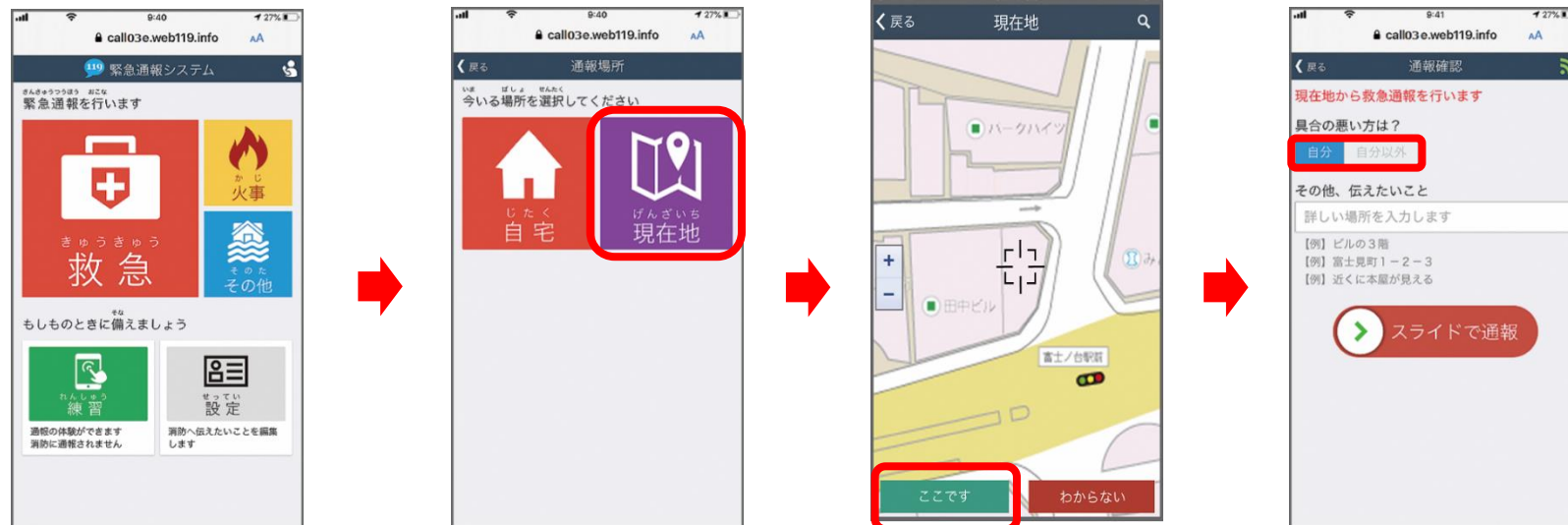
その他

持病、かかりつけの病院名など他に伝えたいことがありましたら、記入してください

電話以外の緊急通報の確保②

緊急ネット通報 (平成27年12月1日から運用開始)

- ・ 携帯電話等のWeb機能を利用した緊急通報
- ・ 事前登録が必要
- ・ 登録要件: 東京消防庁管内に在住、在勤・在学している聴覚または言語・音声等に機能障害がある方



2 住まいの防火防災診断

⇒ 要配慮者世帯の居住環境の安全化



◎ 住まいの防火防災診断実施要領・特徴

- ・ 町会役員、民生委員、行政機関などと共同で実施
- ・ 診断を実施するお宅に入る
- ・ 「生活環境」「身体状況」のほか「火災、地震、日常生活事故」の27項目を診断
- ・ 把握した危険については改善方策をアドバイス
(可能な範囲で消防職員が改善作業)
- ・ 結果について、関係機関と情報共有



◎ 住まいの防火防災診断の主な診断項目

項目別	診断内容
火災	・火災発生危険(たばこ・ストーブ・こんろ・電気配線等) ・住警器・消火器等の有無、維持管理状況 ・火災発生時の対応に係る意識 等
地震	・家具類の転倒・落下・移動防止対策の実施状況 ・地震発生時の意識・行動 ・非常持ち出し品の準備、町会自治会との関わり 等
日常生活 事故	・転倒事故危険、浴室内事故危険 ・熱中症対策、一酸化炭素中毒事故危険 等

防火防災診断 結果のお知らせ

防火防災はとても大切です。結果のお知らせと裏面の「対策のアドバイス」を参考に改善しましょう。

診断日	令和	年	月	日	様
東京消防庁		消防署		担当：	

火災

☐ よく備えています
☐ 対策をとみましょう

火災をおこさないために

- たばこ**
 - 1 寝たばこはやめましょう
 - 1 灰皿に吸いがらをためないようにしましょう
- ストーブ**
 - 2 洗濯物など燃えやすい物を近くに置かないようにしましょう
 - 2 ストーブは説明書をよく読んで正しく使いましょう
- こんろ**
 - 3 こんろのまわりは、いつもきれいにしておきましょう
- 家電製品**
 - 4 古くなり、不良個所のある家電製品を使うのはやめましょう
- コンセント**
 - 5 コンセントはこまめに掃除しましょう
- 電気配線**
 - 6 コンセントに負荷がかかりすぎないように
タコ足配線はやめましょう
- 仏壇など**
 - 7 ろうそく・線香をつけたまま
その場を離れないようにしましょう
- 防災品**
 - 9 カーテン・シーツなどは防災品を使いましょう
- 住警器**
 - 13 住宅用火災警報器を設置しましょう
- 家の外**
 - 8 家のまわりは整理整頓しておきましょう

- もし火災がおこったら**
- 11 無理に初期消火をしようとせず、火が天井に回る前に避難しましょう
 - 12 すぐに隣近所に知らせて、119番通報をしましょう

地震

☐ よく備えています
☐ 対策をとみましょう

地震にそなえて

- 15 寝る場所の近くに家具を置かないようにしましょう
(寝ている場所に倒れてこないように、位置・向きを変えましょう)
 - 15 家具類の転倒・落下・移動防止をしましょう
 - 21 非常持ち出し品を準備しましょう
(3日分の医薬品、飲料水、食料など)
 - 27 手助けをお願いできる人を確保しましょう
- もし地震がおきたら**
- 18 地震だ！ まず身の安全
(揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動しましょう)
 - 19 けが等を防ぐために、スリッパ・軍手・笛などを備えましょう
 - 20 一時集合場所、避難所まで歩いて行き、確認してみましょう

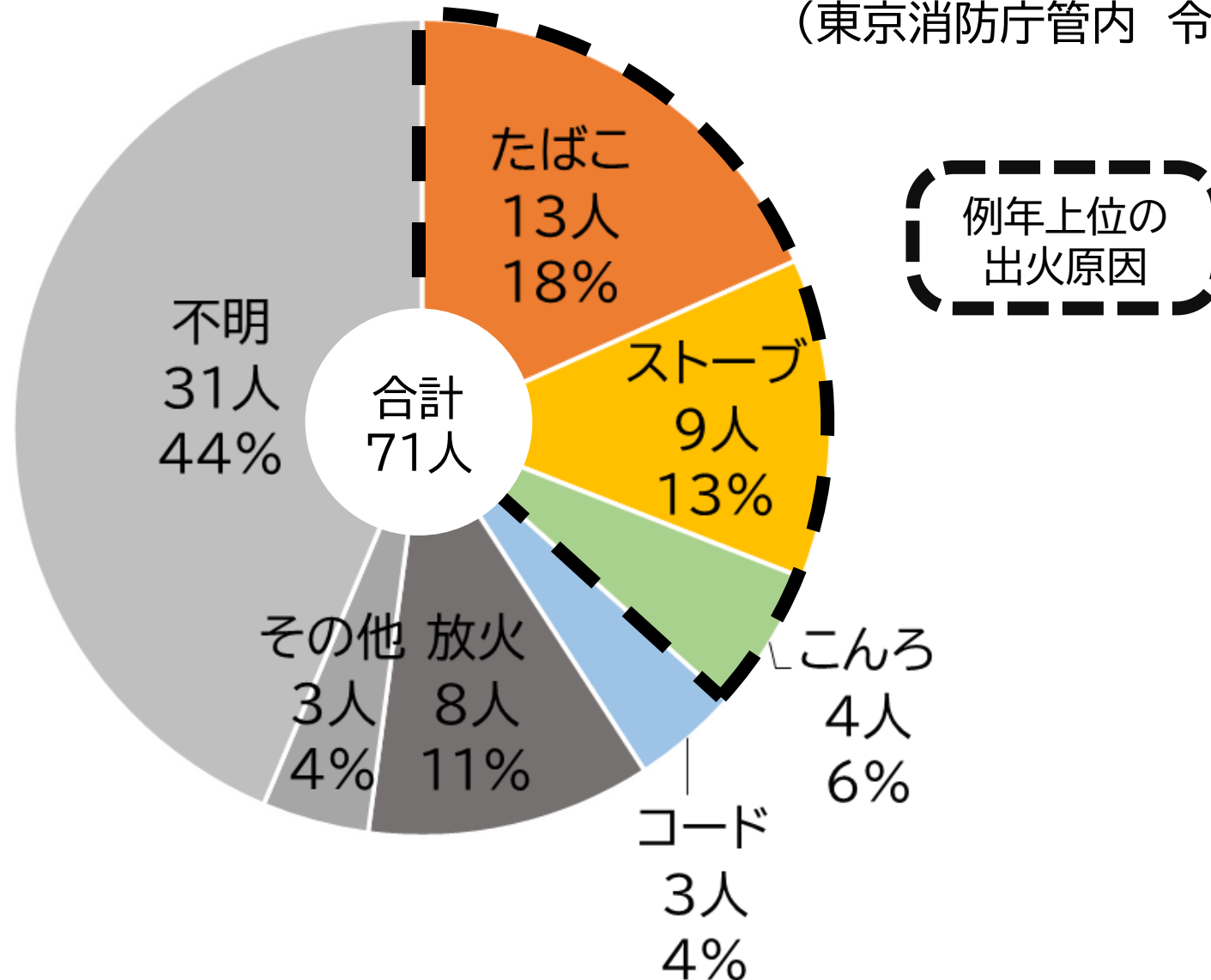
日常生活事故

☐ よく備えています
☐ 対策をとみましょう

- 転倒やつまづきに注意**
- 23 段差をなくしましょう
 - 23 すべりやすい敷物はしないようにしましょう
 - 23 コードなど転ぶ原因となるものは取り除きましょう
- 入浴中の事故に注意**
- 24 体調の悪い時や飲酒した後の入浴は避けましょう
 - 24 入浴の前後には水分補給をしましょう
- 熱中症に注意**
- 25 冷房や冷却グッズをつかいましょう
 - 25 夏場はこまめに水分をとみましょう
- 一酸化炭素中毒事故に注意**
- 26 ストーブなどを使用するときは、じゅうぶん換気しましょう

◎ 住宅火災における死者数と出火原因

(東京消防庁管内 令和2年中)



【奏功事例】

(事例1)たばこ

たばこの灰により畳等が煤けた状態を発見したので、火災危険と吸い殻の始末についてアドバイスした。また、高齢者安心センターやケアマネジャー等と情報を共有し、関係機関と連携して対応した。その後状況を確認したところ、適切な喫煙状況になっていた。



(事例2)電気器具

診断に同行した関東電気保安協会の職員が若干の漏電を発見し、原因はコンセントの差し込みが不完全であることと分かったので、コンセントを奥まで完全に差し込み、トラッキング火災を防止した。

(事例3)ガス器具

ガスコンロ脇に殺虫剤のスプレー缶が置かれていたので、引火の恐れがあり非常に危険であることを説明し、その場で別の場所に移動した。

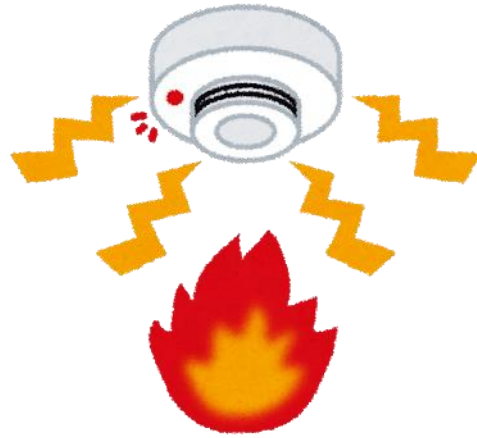
(事例4)暖房器具

電気ストーブの上に洗濯物が干してあったため、火災危険について伝えたところ、住民がすぐに別の場所に移動させた。



3 住宅火災直接通報、救急直接通報等

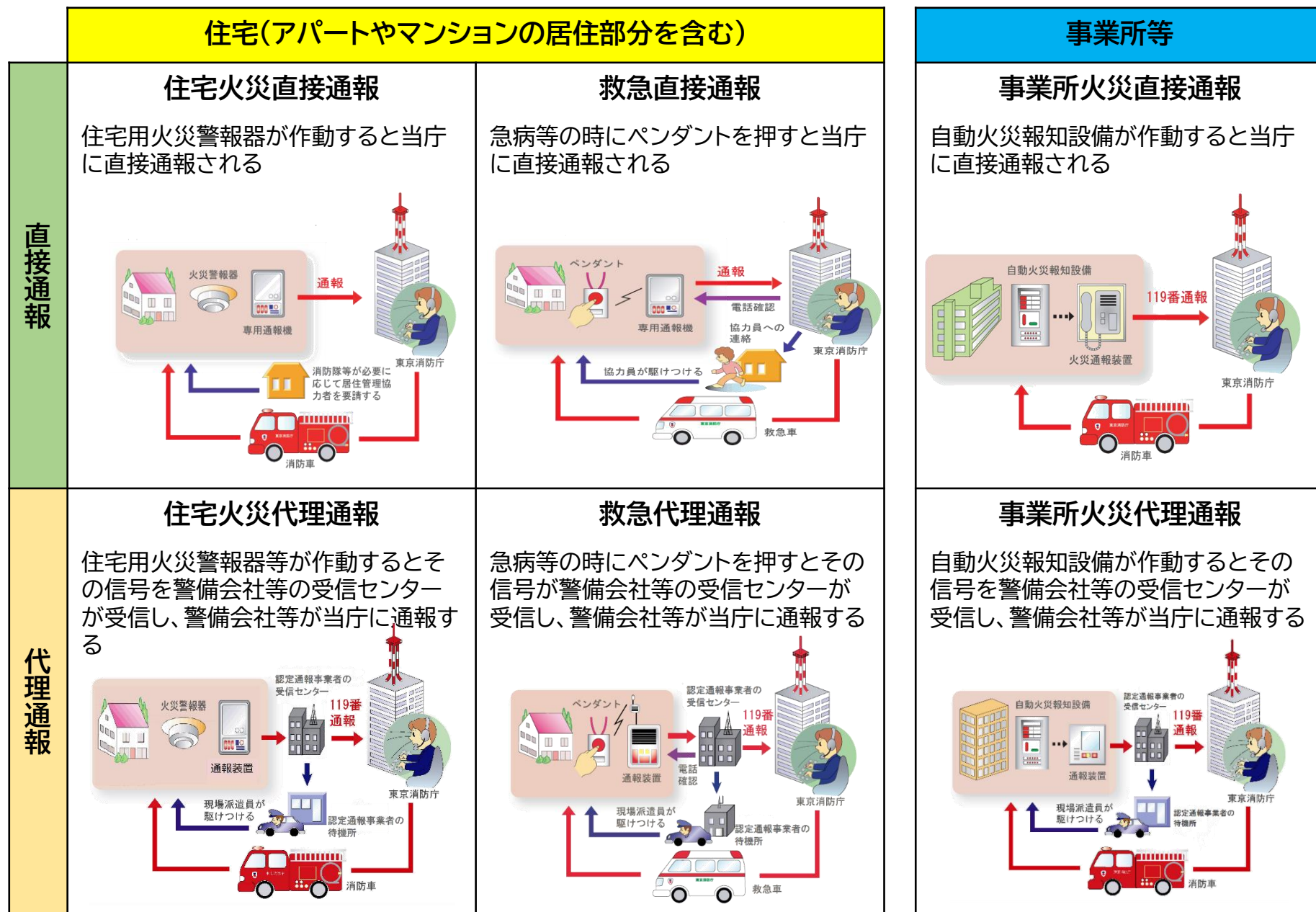
⇒ 区市町村、民間事業者、東京消防庁が連携



119番



◎ 通報制度



4 要配慮者に関する地域協力体制づくり

⇒「地域の連携」による要配慮者の安心・安全の強化、共助体制づくりを推進



- ・町会・自治会
- ・民生委員協議会
- ・社会福祉協議会
- ・電気事業者
- ・区市町村福祉部局

などの関係機関が集合し、地域の連携、協力体制について検討

池袋防災館



VR防災体験
コーナー



地震
コーナー

本所防災館



都市型水害
体験コーナー



暴風雨体験
コーナー



こども
広場



救出救助
コーナー

立川防災館



日常生活事故防止コーナー
平成30年3月オープン！！



本所防災館

令和3年春、本所防災館の「地震体験コーナー」をリニューアルし、「浸水体験コーナー」を新設しました。

地震体験コーナーは、バリアフリーで、車いすのまま体験することができます。

地震体験コーナー



浸水体験コーナー



VRゴーグル映像



浸水体験コーナーは、説明映像に手話を追加しています。

VR防災体験車

ゴーグルを着用し、臨場感あふれる立体動画で「地震」「火災」「風水害」の3種類のコンテンツを体験でき、大きな揺れや臭い、熱などを感じることができます。



起震車

東日本大震災や熊本地震など、近年発生した大規模地震を体験できます。また、震度2から震度7まで8種類の震度を体験できます。



まちかど防災訓練車

水タンクを備えた小型の車両で、狭い道にも入ることができ、小さな公園などで放水訓練を行えます。



起震車

車いすを使用している方は、車両後部の車いす昇降装置を使って、車いすのまま訓練をすることができます。

車いすのまま
体験OK!

